

軽登山分科会・三浦海岸荒磯めぐり

山行 2022年5月21日(土)

参加者 S島(L)、Y崎S(SL)、Y田、M本(記)

行程 三浦海岸駅=松輪バス停 9:30-間口漁港 9:50-剣崎 10:05-江奈湾 11:10-毘沙門湾 11:45-盗人狩 12:20-宮川町バス停 13:00=三崎港(昼食)=三崎口駅

軽登山分科会の活動再開後の第2弾として前回(太平山:山茶花5月号参照)下山後の北千住の居酒屋で話し合った計画です。京浜急行の「まぐろきっぷ」は、京急線の往復、バス、マグロの食事、海産物などの土産がセットで3,570円とお得な切符です。これを利用して3年前には19人も参加したそうですが、今回は公開からの日が短かったためか参加者4名と少数精鋭(?)でした。

天気予報は雨のち曇り。最初のバスでは雨が降っていましたがに松輪バス停で下りた時には雨も上がりその後は自称晴れ男、自称晴れ女のおかげで降られることが無く歩き通しました。

海岸線は砂岩?泥岩?凝灰岩?が互層になった地層が隆起し、柔らかい部分の浸食が進んだため洗濯板のように凸凹があり、濡れた箇所は滑りやすくなっていたため、足元を気にしながらの磯歩きとなりました。海が迫った所では崖沿いの狭い足場を岩稜歩きの技術を発揮して渡ります。

磯と一般道が交互に現れるコースですが、最初の剣崎の磯のあとの車道の分岐の道標が分かりにくく経験者2人も覚えがなかったため安易に平らな方を選んだ結果2番目の白浜毘沙門天をパスしたのは残念でした。おかげで早くマグロにありつけましたが次に行く人は急な坂道を上ってください。

3番目の磯の盗人狩は泥棒がここまで来て足がすくみ先に進めなかった難所です。経験者の森島Lから「幅10センチしかなく誰か一人は落ちる」と聞かされて用心しながら進みましたが実際にはそれほど危険を感じることなく通過でき拍子抜けでした。危険箇所を直したのでしょうか?

ゴールの宮川町バス停からバスで三崎港に移動。刺身と唐揚げのまぐろ定食を堪能し笑顔の昼食です。食事のあと土産をそれぞれが選び帰路につきました。因みに筆者は干物のセットを選んだため次の週は晩酌に焼いた干物が続きました。

皆さんもたまには登らない山行もいかがでしょうか。海岸美を楽しみ、スリルも少々。おまけにグルメと土産が付いてお薦めのコースです。



荒磯をゆく



まぐろ定食